

平成〇〇年度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

国 語

(前期選抜)

注 意 事 項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、すべて、解答用紙に記入すること。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1ページから4ページまであります。
- 5 解答用紙の、小計の欄には何も書かないこと。

一 次の(一)～(四)の問いに答えなさい。

(一) 次の①～⑤の——の平仮名の部分を漢字で書きなさい。

- ① コーヒーにさとうを入れる。
- ② 個人のりえきを追い求める。
- ③ 図書館で本をかりる。
- ④ 久々に故郷にきせいする。
- ⑤ 学問をおさめる。

(二) 次の①～⑤の——の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 私は一日も休まず皆勤だ。
- ② 任務を遂行する。
- ③ 恩恵を受ける。
- ④ 現在の状況を嘆く。
- ⑤ 念仏を唱える。

(三) 次の①、②の文の□に当てはまる四字熟語として、次のア～カから最も適切なものを選びなさい。

- ① 早く運動会が来ないかと□の思いで待つ。
  - ② 細かな違いはあっても、彼らの意見はみな□だ。
- ア 一日千秋      イ 一朝一夕      ウ 日進月歩  
エ 針小棒大      オ 大同小異      カ 電光石火

(四) 次の三つの慣用句の□に共通して当てはまる漢字を書きなさい。

□に余る      □を打つ      □塩にかける

二 次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次の①、②の文について、——の表現上の誤りを正しく改めたものとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ① 先生が生徒に「若いうちに苦勞をしなさい」と申していた。
- ア 拝見して      イ うかがって  
ウ 申し上げて      エ おっしゃって

② 僕の夢はサッカー選手になろうと思う。

- ア なれる      イ なることだ  
ウ なるはずだ      エ なってみたい

(二) 次の①～③の文に用いられている表現技法として、ア～オから最も適切なものを選びなさい。

- ① 山の緑を思い、海の青さを思う。
  - ② 言ったではないか、そんなことするなど。
  - ③ 綿あめのような白い雲が見える。
- ア 直喩      イ 対句      ウ 倒置  
エ 擬人法      オ 体言止め

三 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の間に答えなさい。

(和歌)

やまとうたは、人の心を種として、よろづの言の葉とぞなれりける。

(いろいろなことに接することが絶え間ないので)

世の中にある人、ことわざ繁しげきものなれば、心に思ふことを、

見るもの聞くものにつけて、言ひ出だせるなり。花に鳴く鶯うぐいす、水に

住む蛙かはづの声を聞けば、生きとし生けるもの、いづれか歌をよまざりけ

る。  
うか。

(『古今和歌集』による。)

(一) 文中——「よろづの言の葉」の意味として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 少しの言葉      イ 感情的な言葉

ウ ひとつの言葉      エ さまざまな言葉

(二) 文中——「思ふ」を現代仮名遣いで書きなさい。ただし、すべて平仮名で書くこと。

(三) 本文で述べられていることとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 和歌好きの人に悪人はいない。

イ 和歌には良いものと悪いものがある。

ウ 和歌は心に思うことを言い表すものである。

エ 和歌をよむことで退屈をまぎらわすことができる。

四 次の漢文について、後の(一)、(二)の間に答えなさい。

徳不孤。必有隣。

(『論語』による。)

(一) 「徳は孤ならず。必ず隣有り。」と読むように返り点を付けたものとして、ア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 徳<sub>レ</sub>不<sub>レ</sub>孤。必有<sub>二</sub>隣<sub>一</sub>。      イ 徳<sub>レ</sub>不<sub>レ</sub>孤。必有<sub>レ</sub>隣。

ウ 徳<sub>レ</sub>不<sub>レ</sub>孤。必有<sub>二</sub>隣<sub>一</sub>。      エ 徳<sub>二</sub>不<sub>レ</sub>孤<sub>一</sub>。必有<sub>二</sub>隣<sub>一</sub>。

(二) この漢文の意味する内容として、ア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 徳のある人は必ず周囲に目配りをする。

イ 徳のある人とならない人とは話が合わない。

ウ 徳のある人には必ず味方となる人がいる。

エ 徳のある人は常に孤独であり続けようとする。

五 次の文章を読んで、後の(一)～(四)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

(山極寿一『「サル化」する人間社会』による。)

(注) ヒエラルキー……上下関係によってピラミッド型に序列化された組織。

(一) 文中 a に当てはまる語として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア では    イ また    ウ つまり    エ なぜなら

(二) 文中A —— 「群れの仲間の中で序列を作らないという特徴があります」とありますが、このことを六字で言い換えている部分を本文から抜き出して書きなさい。

(三) 文中B —— 「人間社会は加速的にサル社会化している」とありますが、「サル社会」とはどのような社会か、書きなさい。

(四) 筆者は、家族という形態が解消されてしまった場合の社会について、文中C —— 「それはあまり明るい未来とは言えません」と述べています。このことについてあなたはどのように考えますか、本文の内容をふまえて、百二十字以内で書きなさい。

大問 (配点)	正答	
一 (13)	(一)	① 砂糖
		④ 帰省
	(二)	① かいきん
		④ なげ(く)
	(三)	① ア
	(四)	手
	(一)	① エ
		② イ
	(二)	① イ
		② ウ
(三)	③ ア	
	③	
二 (7)	(一)	エ
	(二)	おもう
	(三)	ウ
三 (6)	(一)	エ
	(二)	おもう
四 (4)	(一)	イ
	(二)	ウ
五 (20)	(一)	ア
	(二)	平和的な性質
	(三)	(例) 最も力の強い者を頂点とした、純然たる序列社会。
	(四)	(例) 家族について考え直し、家族関係を深め、明るい未来となるよう努力したいと思いをします。個人主義や勝ち負けだけの社会になると、個人との関係も息苦しいものになるからです。私も家族が解消された未来は明るくないと